



部活動の活動報告

バスケットボール部

男子は7月24日(月)藤沢秩父宮記念体育館、女子は7月27日(木)ひらつかサン・ライフアリーナにて、バスケットボール夏季大会に出場しました。どちらも初戦は惜しくも敗退となりましたが、敗者戦では悔しさを糧に勝利し、男女ともに5位という結果を残すことができました。果敢に攻め、全力で守って勝利を目指す中でも、ミスに対するフォローや良いプレーに対する盛り上がり等チームワークを感じ良い試合となりました。12月には地域交流戦、1・2月には冬季大会が開催される予定です。一人ひとりが力を発揮して勝利を目指しましょう!

(バスケットボール部顧問)



ティーボール部

8月3日(金)に海老名市運動公園総合体育館で第17回ティーボール交流大会が行われました。本校からは高等部生徒(分教室含む)26名が参加しました。高等部の生徒は、放課後運動部の活動でティーボールを行っています。今回は大会参加者のみ特別練習を行いました。

大会当日は、ホームランを打つ生徒、守備の中心になって指示を出す生徒など、それぞれが自分の力を発揮していました。1試合目は引き分け、2試合目は負けという悔しい結果になりましたが、最後まで諦めず試合に臨んでいました。

11月には、サーティーフォー保土ヶ谷球場でティーボール大会があります。応援よろしくお願いします。(ティーボール部顧問)



保護者、教員が協力して草むしり!



6月27日(火)にPTA主催の「草むしり」が行われ、2回に分かれて50名近くの保護者と教職員が一緒になって、中庭や駐車場の草むしり、グラウンドの石ころ拾いをしました。暑さが厳しい日が続いていましたが、当日は朝まで小雨が降っていて、涼しい中で作業を行うことができました。作業後は、美術室でグループに分かれて懇談会を行いました。保護者の皆様からは、「色々な情報が聞けて良かった」「他の保護者と話をする機会がなかったので、参加して良かった」「学校、子どもたちのためにできることはしたいです」等の声を聞くことができました。

(支援連携GL)

夏季公開研修会

7月28日(金)に本校で夏期公開研修会を開催しました。午前の講師には日本体育大学の村井敬太郎准教授をお招きして、午後の講師は言語聴覚士の小澤芳則教諭が行いました。当日は本校職員や本校保護者、関係機関の職員、地域の方など多くの方々にご参加いただきました。

村井敬太郎准教授に「知的障害教育におけるよりよい授業づくり」についてのテーマでお話していただき、授業を作る上で児童・生徒がわかりやすいユニバーサルデザインを意識した環境支援や、個別の教育的ニーズに応じた支援「子どもが自ら学ぶ」ための人的支援などのそれぞれを改めて見直し、必要なことを必要な時に必要なだけ支援することが肝要であることを学びました。

小澤芳則教諭からは「ことばとコミュニケーションの発達」についてのテーマでお話していただき、言語発達のめやすや、ことばの不明瞭さへのアプローチ方法の一例として、単接音、単語、文・日常会話のそれぞれの指導の手順も知ることができました。また、構音指導は学校と保護者が連携して行うことが大切だと確認できました。

村井敬太郎准教授と小澤芳則教諭に教えていただいた内容を、日々の指導や支援に活かしていきます。(研究研修班)



「同窓会」

4年ぶりに開催!

7月30日(日)午前中に本校食堂にて同窓会が行われました。4年ぶりの開催でしたが、卒業生94名、付添保護者・教員と計122名と多くの方が参加し、懐かしい校舎にて思い出話を花を咲かせながら、楽しい時間を過ごしました。特にレクリエーション(ビンゴゲーム)では、ビンゴした卒業生が近況報告を行ったり、在校生が校内実習で制作したじばード特製マグネットやメモ帳を手に取り喜んだりする姿が見られました。

何年経っても戻って来られる学校であること・同窓会を楽しみにしている卒業生や保護者がたくさんいることとてもうれしく感じました。(進路支援班)



改修工事が

行われました!

夏季休業中に、前庭や駐車場までの車道の舗装工事や昇降口の改修工事が行われました。



BEFORE



AFTER



完成が
楽しみです!



「小学部の教室」と「プレイルーム」をクッションフロアにする工事も行っています!

